

**白血病等(リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物)** を申請疾病とする場合

原爆症認定申請の添付書類の確認のための一覧表

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 申請疾病名 \_\_\_\_\_

上記の申請者に係る原爆症認定申請について、意見書の現症所見を補足するための書類の有無等を以下の通り確認しました。

令和 年 月 日
医療機関名
医療機関所在地
医師氏名

必要書類	添付書類の有無等 <u>(必ずどちらかに○)</u>	「実施したが報告書なし」の場合は理由をお書きください。 (他医療機関で実施・保管している場合は、その医療機関名等)
① 現病歴が分かる書類 (紹介状、サマリー等)		
	あり・なし	
② 診断根拠が分かる書類 (検査報告書)		
(ア) 骨髄穿刺・骨髄生検・リンパ節生検		
	(i) 骨髄穿刺：あり・なし (未実施・実施したが報告書なし) ⇒ (ありの場合) 塗抹像 : あり・なし 病理 (クロット標本) : あり・なし	
	(ii) 骨髄生検：あり・なし (未実施・実施したが報告書なし)	
	(iii) リンパ節生検：あり・なし (未実施・実施したが報告書なし)	
(イ) フロサイトメトリー (FCM)・染色体検査・遺伝子検査		
	(i) FCM：あり・なし (未実施・実施したが報告書なし)	
	(ii) 染色体検査：あり・なし (未実施・実施したが報告書なし)	
	(iii) 遺伝子検査：あり・なし (未実施・実施したが報告書なし)	
(ウ) その他診断に結びつく検査 (複数回の末梢血血算値、M蛋白、免疫グロブリン、可溶性IL-2レセプター、HTLV-1抗体、画像診断 (悪性リンパ腫) 等) ※多発性骨髄腫の場合、M蛋白は必ず提出		
	あり・なし (未実施・実施したが報告書なし)	
③ 治療内容が分かる書類 (化学療法、放射線治療、輸血等)		
<b>カルテやサマリーの記載ではなく、以下の書類をご提出ください。</b>		
※化学療法・輸血・造血剤：薬剤名・処方日・用法用量が確認できる資料 (処方箋の写しや処方実施記録等)		
※放射線治療：照射日・照射範囲・線量・実施されたことが確認できる照射記録		
(ア) 診断確定後および現在の治療		
	あり・なし (未実施・実施したが報告書なし)	
(イ) ((ア) が「なし」の場合のみ) その他の緩和医療の内容等		
	申請疾病に起因し、何らかの治療を要する症状： あり・なし ⇒ (ありの場合) 症状：( ) 治療の内容：( ) 治療の内容が確認できる資料 (処方箋や処置の記録等)：あり・なし	

◎ 「添付書類の有無」 欄

申請に必要な書類の有無について、「あり・なし」必ずどちらかに○をご記入下さい。

◎ 「書類が添付されていない場合の理由等」 欄

- (1) 必要書類が添付できない場合は、その理由をご記入くださいますようお願いいたします。
- (2) 必要書類が他の医療機関で保管されている場合には、恐れ入りますが、その医療機関名と主治医名をご教示下さい。